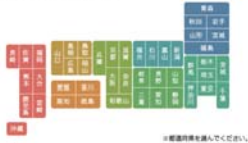


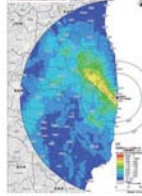


放射線量測定マップ

全国の放射線モニタリングマップ形式で閲覧できます。
現在位置を中心とした検索機能あり。



※詳細画像を調んでください。



放射線量測定マップ

全国の放射線モニタリング結果を
マップ形式で閲覧できます。

航空機モニタリング

福島県を中心に航空機によるモ
ニタリングを定期的に実施し、空
間線量率マップを公表しています。

海洋モニタリング

関係府省庁が海水、海底土
壌及び海洋生物のモニタリング
を実施し、測定結果を公表し
ています。

原子力規制委員会 放射線モニタリング情報 <https://radioactivity.nsr.go.jp/ja/>

総合モニタリング計画 <https://radioactivity.nsr.go.jp/ja/list/204/list-1.html>より作成

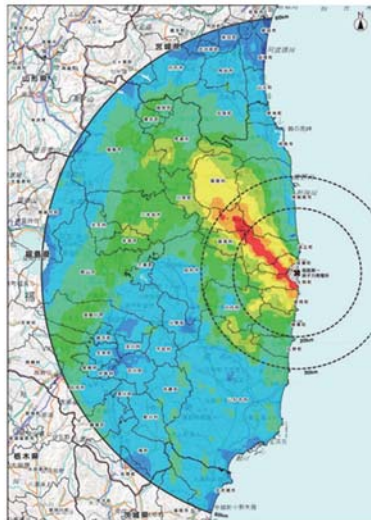
東京電力福島第一原子力発電所事故により環境中に放出された大量の放射性物質について、きめ細かな放射線モニタリングを行うため、原子力災害対策本部に設置したモニタリング調整会議において、総合モニタリング計画を策定し、関係機関や原子力事業者等が連携して、以下のようなモニタリングを実施しています。

- 1) 土壌、水、大気等の環境一般、水環境、海域等について
- 2) 学校等
- 3) 港湾、空港、下水道等
- 4) 野生動植物、廃棄物
- 5) 農地土壌、林野、牧草等
- 6) 水道
- 7) 食品（農・林・畜・水産物）

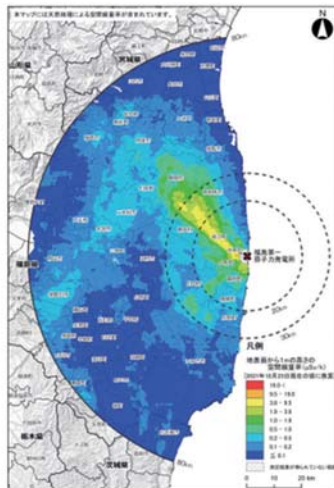
結果は関係機関においてウェブ上に公開し、随時更新していくこととしています。

本資料への収録日：2018年2月28日

改訂日：2019年3月31日



文部科学省発表 2011年12月16日



※2021年10月25日現在の値に換算

原子力規制委員会発表 2022年3月4日

放射性物質による影響の変化を確認するため、東京電力福島第一原子力発電所から80km圏内について継続的に航空機モニタリングが実施され、空間線量率の分布状況、放射性セシウムの沈着状況が調査されてきました。また、80km圏外についても航空機モニタリングにより、放射性物質の影響把握が行われています。

80km圏内における空間線量率は、線量が高い地域（東京電力福島第一原子力発電所から北西方向に伸びる領域）も、低い地域も、年月の経過と共に下がってきていることが確認されました。

本資料への収録日：2014年3月31日

改訂日：2023年3月31日

